

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	よつば+		
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 15日		～ 令和 8年 2月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12世帯	(回答者数) 9世帯
○従業者評価実施期間	令和 8年 1月 15日		～ 令和 8年 2月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 23日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	中学生・高校生が気軽に語れる場所、未来を創る場所をみんなで作ります。	関連事業所と合同行事を計画し、企画・運営について学びます。『できる』『できた』をたくさん経験します。 ・プラス駄菓子屋(模擬店) ・ハロウィンパーティー ・クリスマス会 ・よつば卒業式 など	自分や仲間の得意を理解し、役割分担します。 話し合いの大切さを学びます。 小学生に楽しんでもらえるよう協力して準備します。
2	旬の食材を使った給食を通して、調理方法や食事のマナーなどを学びます。	旬の食材の名前・特徴などを学びます。 準備・片付けやマナーなど自立に向けた知識を学びます。	クッキングを通して、調理の仕方を学びます。 お買い物体験を通して、食材の選び方やセルフレジの方法を学びます。 使用した布巾の洗濯をし、洗濯機の使い方や洗濯の干し方を学びます。
3	自分たちの住む地域の美化活動を行います。	毎週1～2回『よつばSDG's 隊』が出動します。 近所の方に挨拶をしながら、ゴミ拾いをを行います。 ゴミの分別方法を学び、集めたゴミの分別を行い、集積場へゴミ出しをします。	外出時で起きた災害にも対応できるよう、水戸市内の避難所や公共機関などの場所付近でも活動しています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動毎のスペースや静養スペースが十分に確保できない状況の時があります。	パーティションを活用しながら、静養スペース確保や全員での室内活動でも窮屈に感じることなく活動ができる空間づくりをしていきたい。	過ごしやすい空間になるよう、物品収納方法の検討や活動の班分け、戸外活動を取り入れています。
2	よつば+主催の保護者会の開催ができていない	少人数でイベント企画が難しかった ご家族を招待してのイベントを一年に一回は開催できるように、子どもたちと計画中です	長期休みなどを利用し、子どもたちの成長を感じたり、保護者の皆様に日頃の感謝を伝えられる場を設けます。
3			